

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和4年10月20日
発信課	消防本部総務課
担当者	齋藤 彰太
連絡先	電話 0166-25-8270
	FAX 0166-24-2229
	E-mail sh_saito@city.asahikawa.lg.jp

分類	<p>イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)</p>
日程	令和4年10月25日(火) 11時00分から
発表項目 (行事名)	表彰状の贈呈について
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>令和4年6月28日午後12時30分頃、市内3条通22丁目(西屋ビル付近)の路上で発生した救急事案において、電柱に衝突したトラックで意識を消失した状態の傷病者に対し、車外へ搬出後、次の被表彰者5人が迅速かつ的確な救命処置を行い、傷病者の社会復帰まで導く基礎を築いたものです。この功績に対し、次のとおり表彰状を贈呈しますので、広く市民にお知らせくださいますようお願いいたします。</p> <p>1 日時 令和4年10月25日(火) 11時00分から</p> <p>2 場所 旭川市7条通10丁目 旭川市役所第2庁舎1階 災害情報室</p> <p>3 被表彰者 伊藤 香織(いとう かおり)様 41歳(被表彰者1) 越後 悟(えちご さとし)様 50歳(被表彰者2) 山崎 裕幸(やまざき ひろゆき)様 51歳(被表彰者3) 森内 巧二(もりうち こうじ)様 49歳(被表彰者4) 酒井 安弘(さかい やすひろ)様 43歳(被表彰者5)</p> <p>4 被表彰者の行動概要 被表彰者1はトラックが電柱に衝突したところを目撃し、即座に駆け寄ると傷病者が意識を消失している状況であった。続けて被表彰者2及び3が現場に駆けつけ、被表彰者2は119番通報、被表彰者3は110番通報を実施した。通報中、他の業務中であった警察官2人も現場に駆けつけ傷病者を車外へ搬出した。被表彰者1は傷病者を観察して、AEDが必要であると判断し、周囲にAEDの搬送を依頼、それを聞いた被表彰者4はAEDを用意するため、現場付近の建物へ向かった。被表彰者1は警察官とともに胸骨圧迫を実施した。胸骨圧迫中に被表彰者5も現場に到着し、胸骨圧迫に加わり交代で実施した。被表彰者2及び3は通報後、交通整理等を実施するなど二次災害の防止にあたり、被表彰者4はAEDを現場まで搬送した後、傷病者のプライバシー保護に努めた。AEDを受け取った警察官が除細動を実施した後は、被表彰者と警察官が連携して救急隊が到着するまで胸骨圧迫を継続し、救急隊へ引き</p>

	継いだ。その結果、傷病者は救急車内収容時には心拍が再開している状態であった。
添付資料	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	